

INCHEM TOKYO 2021 プラントショー

2021年11月17日～19日、東京ビッグサイトにて「INCHEM TOKYO 2021」（公益社団法人化学工学会／一般社団法人日本能率協会主催）が開催され、プロセス機器事業部（神戸製鋼所・神鋼 EN & M と一部共同出展）と水素事業推進室が出展を行いました。

コロナ禍での開催ではありましたが、当社ブースには、3日間でプロセス機器事業部に約500名、水素事業推進室に約250名のお客様が来訪されました。

プロセス機器事業部では「Realize the smart factory」のコンセプトの下、最先端のハイブリッドガラスライニング「HYX（ハイクロス）シリーズ」や攪拌式凍結乾燥機「RHEOFREED®（レオフリード）」、次世代高効率バッチ反応機「PIリアクター」、神戸製鋼所・神鋼 EN & M との共同出展「GL 反応機と積層型多流路反応機（SMCR® ※）」との融合の提案など、生産性向上やカーボンニュートラル、SDGs 等の環境負荷低減への貢献を目指した時代に先駆けた新製品、開発品の紹介を行い、多くのお客様から高い評価をいただきました。また既設機器やプロセスの改善に対するお客様から課題やニーズを伺うことができ、今後の製品開発や営業活動の指針となる有効な情報交換ができました。出展者セミナーでは「高機能化ニーズに応えるガラスライニング技術」「攪拌式凍結乾燥機 RHEOFREED®」の2テーマの発表を行い、当社の技術力を PR でき、有意義な展示となりました。

水素事業推進室では本展示会の統一テーマ「DX と低炭素技術が拓くイノベーション」の下、当社の低炭素技術である「高純度水素発生装置 HHOG」の模型を展示しました。来場者の「低炭素技術」への関心が非常に高く、HHOG を多くのお客様へ PR することができ、展示会後も来場した企業より低炭素への取組みに関する引合いを多数いただきました。当社の実績や低炭素社会に向けた現在の取組内容が高く評価され、非常に満足する出展となりました。

※ SMCR® は(株)神戸製鋼所の登録商標です。



（手前） HYX シリーズ GL サンプル

（奥左から）「ラボスケール機」「オンラインテスト」「マルチリアクター」

TOPICS



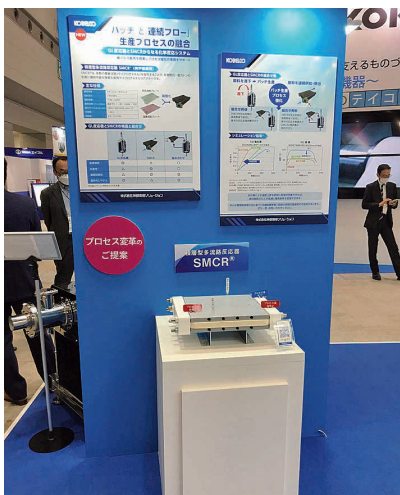
ブース来場者の様子



攪拌式凍結乾燥機「RHEOFREED®」



「マンホールジェット」と
「フェルキャップ」



SMCR® とのプロセス融合の提案



高純度水素発生装置「HHOG」

